



ふっさ防犯だより

HP

第 175 号

●安全のために気をつけましょう！

4月から新学期が始まり、新入学児童の通学が始まります。

令和2年度に寄せられた不審者情報のうち、約80%は下校時及び放課後の時間帯に発生しています。

下校時や放課後に遊びや習い事などに行く際は、なるべく行き帰りで一人きりにならないような工夫をお子さんと話し合ってみましょう。

また、子どもたちが危険な目にあわないように、一人でいる子どもや遅くまで遊んでいる子どもを見かけたら、「地域の目」で子どもたちを見守ってください。

いかにのすし 子どもの安全を守る合言葉を改めてお子さんと確認してみましよう！

い

ついていかない…「おかしをあげるから家において」「道が分からないから一緒に来てほしい」などと言われても、絶対についていかない。

の

車にのらない…「ランドセルが重そうだから車にのせてあげる」「お母さん」が事故にあって病院にいるから車で一緒に行こう」などと言われても、絶対に乗らない。

お

おおごえをだす…怖いことがあったら、大きな声で「助けて！」と叫びましよう。日頃から大きな声を出す練習をしてみましよう。大きな声を出すことが難しい場合は、防犯ブザーを使う方法もあります。防犯ブザーは、すぐに手に取れる位置に取り付け、定期的に音が鳴るか確認しましよう。

す

すぐになげる…怖いことがあったら、すぐに逃げましよう。お店や学校、こども110番の家など大人の人がいるところに逃げないようにしましよう。通学路にあるお店やこども110番の家など、逃げ込めそうなところをお子さんと一緒に確認してみましよう。

し

大人の人にしらせる…怖いことがあったら、「いつ」「どこで」「どんな人だったか」「どんな怖いことだったか」などを大人の人に知らせましよう。また、家に帰ったら、家の人にもしっかり伝えましよう。



発行：福生市役所

防災危機管理課 防災危機管理係

電話：042-551-1638（直通）